

花の丘病院

パブリケーション
PUBLICATION

2024. 8

春・夏

VOL.15

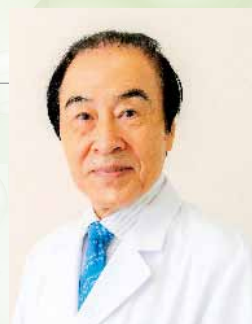
SPRING & SUMMER

1. 2024年新入職者を迎えて
2. 新しくなった制服の紹介
3. 当院スタッフによる能登地震のサポート
4. 地域を支えるリハビリテーション
5. 地域連携室について

2024年度 **新入職者**を迎えて：

時代を追うな、夢を追え

今春も当法人は新しい仲間を迎えることが出来ました。新しいステージに踏み出された、皆様の門出を心からお祝い申し上げます。さて、現在の急激な人口減少社会の中、私どもの現在地はあまり芳しくなく、大きな転換期を迎えています。その中で、今春施行された、「医療・介護報酬改定」は2025年を見据えた改訂とされ、その趣旨は「医療・介護連携」を今まで以上に求めたことが明確になりました。この事は、当法人が従来から目指してきた「寝たきりの根絶」の方向性と一致するものであります。地域のニーズに応える「キーステーション」の役割を果たすため、一緒にがんばりましょう。ちなみに、法人のテーマは「時代(とき)を追うな、夢を追え」です。



会長 松本 隆史

リハビリテーション科

新入職者の紹介



理学療法士 **石井 彩花**

静岡県出身。やんわりとした松阪の方の三重弁に癒されています。患者様と楽しく笑顔でリハビリをしていきたいです！



理学療法士 **松川 啓太**

愛知県出身、藤田からの経験者です。松阪は右も左もわかりませんが、患者様のことは目標に導けるよう頑張ります！



作業療法士 **浅井 大輝**

愛知県出身です。バスケットと夜の散歩が趣味です。楽しいとも思えるようなリハビリを提供できるように頑張ります。



理学療法士 **加藤 優竜**

三重県久居出身です。多職種の方と連携をとりより良いリハビリテーションを提供できるよう努めます。



理学療法士 **中谷 直樹**

三重県亀山市出身です。介護士としての経験を、リハビリにも活かせるように精進していきます！



理学療法士 **山根 歩夏**

愛知県出身です。笑顔いっぱい患者様と楽しくリハビリをしていきたいです！



理学療法士 **今井 悠**

愛知県出身、バレーボールと音楽鑑賞が趣味です。患者様を笑顔にできる療法士になれるよう努力します！



理学療法士 **森村 元**

多気町出身です。サーフィンを始めようと考えています。患者様が元気に退院できるリハビリを目指して頑張ります。



理学療法士 **中西 悠太**

三重県多気町出身です。分からないことばかりですが、利用者様に寄り添えるような理学療法士を目指して頑張ります。



令和6年度入社式の様子

2024年新入職者を迎えて：新たなスタートへのエール

新しい門出を迎える皆さんに、心から歓迎の意を表します。

私は今年の4月に医療法人 松徳会の新理事長として就任いたしました。この重要な節目に、皆さんを当法人の一員として迎えることを大変嬉しく思います。皆さんが持つ新鮮な視点と情熱は、当法人にとって貴重な財産であり、一緒に学び、成長し、そして何よりも患者様に寄り添った最高の医療を提供することを目指しましょう。

皆さんのこれからのご活躍を期待しています。



理事長 松本 和隆

事務

新入職者の紹介



事務職 藤原 陽子

病院勤めは初めてで戸惑うこともありますが、常に笑顔を心がけて頑張りたいと思います。

2病棟

新入職者の紹介



看護師 福島 万里絵

大阪生まれ名張市育ち、学生時代は吹奏楽部でした。病院に貢献できるように頑張ります。



看護師 佐藤 千穂

岐阜県出身です。日々学ぶ姿勢を大切に多くの事を吸収し、患者様に貢献できるよう精進します。



看護師 亀井 裕子

愛知県出身です。初めての転勤で緊張しています。初心忘れず頑張ります。



介護士 大西 隆生

伊勢市出身です。皆にとって「孫の手」みたいな職員になりたいと思いますので、頑張りたいと思います。



看護師 日比 百合葉

中途採用ですが多職種と連携しながら患者さんにとって質の高いケアが出来るように頑張ります。



看護師 溝口 理恋

久居出身、カフェ巡りが好きです。たくさんの方の事を学び患者様に寄り添える看護を目指して頑張ります。



看護師 村田 彩乃

中途採用ですが多職種の方たちとより良いケアや支援ができるように頑張ります！

3病棟

新入職者の紹介



看護師 竹村 泉露美

多気町出身です。中途採用ですが初心忘れず頑張ります。

地域連携室

新入職者の紹介



社会福祉士 前田 悦子

多気町出身です。猫とアニメが好きです。患者様やご家族様に信頼して頂けるようなMSWになれるよう頑張ります。

2024年新入職者を迎えて：最初に思い立った時の純真な気持ち



院長 清水 康裕

新型コロナウイルスによる非日常での学校生活や臨床での実習は、本当に大変だったものと容易に推察されます。そんな厳しい環境を乗り越えられ、ここに新入職された皆様、ようこそ花の丘病院へ！心から歓迎いたします。新型コロナウイルスも5類感染症へ移行しましたが、我々の現場ではまだまだ気の抜けない状況が続いております。そして、皆様が進む医療・介護業界は多くの問題を抱え、この先も押し寄せる壁は多々あるかもしれません。そんな時には是非、この業界に進もうと思い立った時の気持ち、「初心」を思い出し、ひとつずつ乗り越えていって下さい。協力いたします。一緒により良いものを創り出していきましょう。



新しくなった制服の紹介

リレーションシップ委員会

今年度より以下の部門の制服が新しくなりました。

「見分けポイント」を紹介します。

介護士



グレー
ネイビーライン
ネイビー
ホワイトライン
ピンク
ホワイトライン

臨床工学技士



ブルー

放射線技師



ネイビーピンクライン

臨床検査技師



ダークネイビー



職員にも好評!!

ホワイト
ネイビーライン



看護師

ネイビー
ピンクライン

ワインレッド ネイビーライン

災害支援の紹介

当院スタッフによる能登地震のサポート

リハビリテーション科 副主任 清水 俊次

この度、令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回当院からは被災地支援として、看護師1名(災害支援ナース)、療法士4名(日本災害リハビリテーション支援協会：JRAT)がそれぞれ現地に赴きました。私は、2月下旬に輪島市内の避難所を現地の療法士や行政職員と一緒に回り、介入を行いました。避難所は、段差や路面状況等のバリアが多く、

避難所で生活されている高齢者は段ボールベッド周囲に活動が制限されている状況でした。そのような状況では、生活不活発病が発症する危険性があるため、福祉用具等を設置し安全に生活ができる環境作りを行いました。現地の療法士や行政職員と協働することで、福祉用具設置までの期間が早く、スムーズに対応が可能となりました。この経験から、平時からの病院・福祉機関・行政との繋がりを密にすることで、有事の際の連携に活かされることを学びました。要する時間短縮が可能となり、早期復興に繋がると思いました。当院では、被災地支援に参加したスタッフが職員に向けて報告会を行いました。発災時は、まず自分の安全確保が重要であること、平時から地域の医療・福祉機関や行政との連携や災害時を想定したシミュレーションを行うことが重要であることを共有しました。今後近隣地区で発災が予想されている南海トラフ地震では、今回の能登半島地震よりも広域の被害が予測されています。支援物資や復興のための人員不足が懸念される中、外部の災害支援団体だけでなく、三重県内地域で連携しながら復興活動を行うという視点も重要になるのではないかと感じました。当院では、まずは地域の医療・福祉機関と密に情報共有を行いながら、顔の見える関係性作りを行っていきたいと思いました。



- ポイント①：ご自宅で安心して生活できるためのリハビリ体制**
ポイント②：退院後もより集中的なりハビリが可能な体制

外来リハビリテーション

医療保険での療法士によるリハビリを実施します。
 病院から退院後のリハビリや脳血管障害、外傷や事故により四肢または脊椎の骨折等様々な疾患の方を対応します。

訪問リハビリテーション

介護保険(一部医療保険)で、通院・通所が困難な方は、ご自宅へ訪問してリハビリを実施します。理学療法士のみでなく、作業療法士、言語聴覚士の個別リハビリも提供します。

通所リハビリテーション

介護保険での療法士による通いのリハビリを実施します。短時間利用、1日利用を選択でき個別的なりハビリに加えて、利用時は積極的な自主トレや楽しく過ごせるレクリエーションも多数準備しています。

脳血管・運動器・難病・高齢期・小児に対するリハビリ提供実績多数あり

リハビリ医師の診察あり

就労支援や復職に向けたリハビリ実績あり



リハビリテーション科職員一同

◆問い合わせ先／ 外来・通所リハビリテーション 倉田 昌幸 ・ 訪問リハビリテーション 原田 佳澄

知って得する！当院部門紹介：

地域連携室について

地域連携室 岡本 倫枝

地域連携室は、医療に関する相談の窓口です。

当院では、社会福祉士4名、看護師1名、理学療法士1名が在籍しており、多職種で関わることで医療・福祉制度からリハビリテーションまで、広範囲の相談をお受けしており、医療機関だけではなく、地域住民の方々の様々な「お困りごと」の解決に向けて、支援する役割を担っています。また、花の丘病院は医療法人松徳会の一部門として、患者様・ご家族様が安心して生活を送れるよう入所施設や介護保険サービスとも連携しています。

- 足腰が弱くなってリハビリを受けたい ● 自宅での生活が大変になってきた 等

ご相談内容に関しては秘密を厳守致します。お気軽にご相談下さい。

相談内容

- 入院予約、紹介患者さまの受付け窓口
- 地域の医療機関への受診や転院の予約
- 退院支援・調整(自宅への退院や転院・施設やホームへの入所相談など)
- 各種社会福祉制度(介護保険・福祉制度・介護サービス等)に関する相談
- リハビリ・レスパイト入院の相談



■編集後記

新入職者の紹介、新しくなった制服の紹介、当院スタッフによる能登地震のサポート等、読み応えのある内容になりました。引き続き、地域に根差した保健・医療・福祉サービスを提供しその活動を取り上げていきます。

広報誌作成担当：森 優太

花の丘病院「装具外来」のご案内



- 火曜日 10:00～12:00
 - 木曜日 10:30～12:00
 - ☎0598-29-8700
- リハビリテーション科 装具係まで



- 昔作った装具を使い続けている…
- ベルトがボロボロになってきた…
- サイズが合わなくなった…
- 装具を使っているけど足がよく引っ掛かる…

そんなお悩みをお持ちの方、ぜひ一度ご連絡ください!

リハビリテーション科 清水 俊次

花の丘病院「もの忘れ外来」のご案内



- 毎週木曜日 / 14:00～17:00
- <外来2診> ☎0598-29-8700

最近「もの忘れ」が気になる方、ご家族の方と一緒に!

やまもとよしすけ

「もの忘れ外来」担当医師 山本 義介



花の丘病院「透析センター」のご案内



無料送迎 松阪市から周辺地域へ順次拡大中!

ご相談・ご見学はいつでも ☎0598-30-8810まで

詳しくは
透析センター
HPへ



スタッフブログ更新中!



医療法人 松徳会

花の丘病院

(発行人) 理事長 松本 隆史

〒515-0052 三重県松阪市山室町707-3

TEL 0598-29-8700

FAX 0598-29-8739

- ◎内科・婦人科・リハビリテーション科・整形外科
- 回復期リハビリテーション病棟 45床
- 医療療養病棟 51床
- 花の丘病院 透析センター 42床
- ◎通所リハビリテーション
- ◎訪問リハビリテーション

花の丘病院ホームページ
www.shoutoku.or.jp

